

科目名	プロフェッショナルへの道 I			授業の種類	講義演習	講師名	
授業回数	15 回	時間数	30 時間 1 単位	必修・選択	必修	配当学年 時期	1年 通年
<b>【授業の目的・ねらい】</b> 学生生活の目的・目標を明確化し、計画的な日々を送ることが出来るようにすることが本講義の目的である。そのために、自己理解を深め、自らの力によってモチベーションを維持・向上させ、主体性を持ってキャリアプランを立てるようになる。							
<b>【実務者経験】</b>							
<b>【授業全体の内容の概要】</b> 講義を通して、これまでの自分を振り返り、目標とする臨床工学技士になるために、今の自分に足りていない知識や心構えを学ぶ。							
<b>【授業終了時の達成課題（到達目標）】</b> ①自己理解を深め、本校で学ぶことの意義・目的・目標を確立する。 ②職業理解を深め、プロフェッショナルとしての自覚を持ち、行動できるようになること。							
回数	講義内容						準備物(教材)
1	新入生オリエンテーション①						
2	新入生オリエンテーション②、「プロの職業人を目指すにあたって」						
3	1・2年合同 チームマネジメント・セルフマネジメント、今年の個人目標						
4	1・2年合同 リトルティーチャー（2年生⇒1年生）						
5	学びのアウトプットの大切さ						
6	1・2年合同 リトルティーチャー（1年生⇒2年生）						
7	1・2年合同 定期試験に向けての取り組み（結果の出る学習方法と出ない学習方法）						
8	1・2年合同 前期の振り返りと後期に向けての目標設定						
9	1・2年合同 リコルス祭の振り返り（事前・事後 ワークシート）						
10	LivingWillとDNRとCE、倫理						
11	ME2種検定に向けて						
12	ME2種模試						
13	ME2種模試						
14	マナー講座						
15	1・2年合同 今年度の振り返りと次年度に向けて						
定期筆記試験							
<b>【使用教科書・教材・参考書】</b> ・Hand book of Life style、滋慶教育科学研究所 監修、株式会社滋慶出版							
<b>【準備学習・時間外学習】</b> 事前学習としてHand book of Life styleを読み込んでおく。 事後学習として、学びのポイントを確認し、自らのキャリア教育として足りていないところを補っていくことを意識し、改善していく。							
<b>【単位認定の方法及び基準（試験やレポート評価基準など）】</b> 試験の結果を100点満点で成績を評価する 提出物の評価（グループワーク、個人ワーク、発表など）を100点とする 60点以上の場合に科目を認定する							